



株主のみなさまへ

第92期 中間報告書

2014年4月1日から2014年9月30日まで



“おいしい”をデザインする
森永乳業株式会社

証券コード 2264



当中間期連結業績ハイライト

売上高

3,157億62百万円 
(前年同期比 1.6%減)

営業利益

51億54百万円 
(前年同期比 46.5%減)

経常利益

55億91百万円 
(前年同期比 44.7%減)

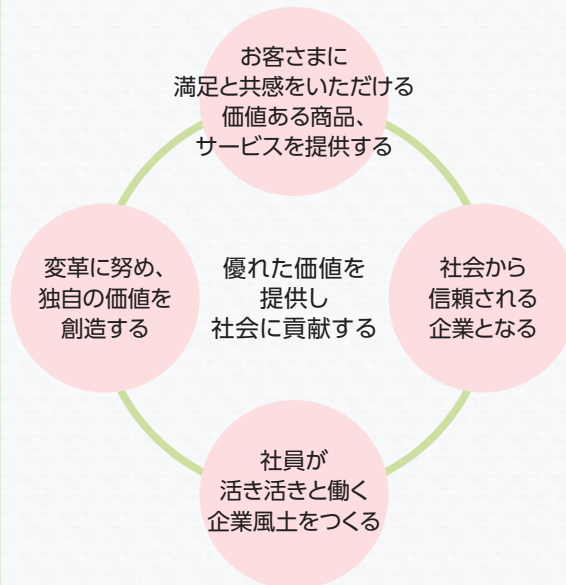
四半期
純利益

32億80百万円 
(前年同期比 31.7%減)

● 経営理念 ●

乳の優れた力を基に新しい食文化を創出し、
人々の健康と豊かな社会づくりに貢献する

● 経営ビジョン ●



● 森永乳業が約束すること ●

(ブランドステイメント)

森永乳業がいちばんお届けしたいのは、
“おいしいね” から広がる家族や仲間との共感の輪。
そのために私たちは、確かな品質と心ある技術で、
素材の“おいしい”を最大限に引き出し、
健康を育む研究と新しいヒラメキで、
毎日の“おいしい”を生み出し続ける。
世界に広がるおいしい共感の輪を目指して、
“おいしい”をデザインする 森永乳業

CONTENTS

| | |
|--------------------------------------|----|
| 当中間期連結業績ハイライト／経営理念・経営ビジョン・ブランドステイメント | 1 |
| 株主のみなさまへ | 2 |
| 当中間期の連結業績の概況／連結財務ハイライト | 3 |
| 個別部門別の事業の概況 | 5 |
| トピックス | 6 |
| 新商品紹介 | 7 |
| 特集：マネジメントインタビュー | 9 |
| 連結財務諸表 | 11 |
| 会社概要／株式情報 | 13 |
| 株主さまCAFE | 14 |



株主のみなさまへ

ごあいさつ

株主のみなさまには、平素より格別のご支援を賜わり厚く御礼申し上げます。

当社における第92期中間期(2014年4月1日～2014年9月30日)の事業の概況をとりまとめましたので、ここに本報告書をお届け申し上げます。

よろしくご高覧賜わりますようお願い申し上げます。



森永乳業グループは、「乳の優れた力を基に新しい食文化を創出し、人々の健康と豊かな社会づくりに貢献する」という経営理念に沿って、「お客さまに満足と共感をいただける価値ある商品、サービスを提供する」「変革に努め、独自の価値を創造する」「社員が生き活きと働く企業風土をつくる」「社会から信頼される企業となる」という4つの経営ビジョンの実現をはかることで、優れた価値を提供し、社会に貢献してまいります。

また、「カテゴリーNo.1商品の育成」「事業の選択と集中」「生産性の抜本的な改革、資本効率の改善」「国際競争力の強化」「企業文化の変革」という5つの経営課題に取り組むことで、経営と業務の一層の効率化に注力してまいります。

「カテゴリーNo.1商品の育成」としましては、マウントレーニアをはじめとするチルドカップ飲料、ヨーグルト、

チーズなどの強化育成分野を積極的に拡大するとともに、シェアNo.1である流動食の強みや当社の独自素材、独自技術を活用して新市場を創出してまいります。

なお、「生産性の抜本的な改革、資本効率の改善」の一環として、市乳工場からビフィズス菌末工場への転換を進めておりました森永北陸乳業福井工場は、2014年10月より国内および海外向けのビフィズス菌末の生産拠点として生産を開始いたしました。

また、お客さまに安全、安心を提供する品質保証体制の一層の強化にも引き続き取り組んでまいります。

株主のみなさまにおかれましては、なお一層のご指導、ご支援を賜わりますようお願い申し上げます。

2014年12月

代表取締役社長 宮原道夫



当中間期の連結業績の概況／連結財務ハイライト

■ 森永乳業グループ当中間期の概況

当中間期(2014年4月～2014年9月)におけるわが国の経済は、4月に消費増税による駆け込み需要の反動があったものの政府・日銀の経済・金融政策を背景に企業業績や雇用情勢に改善の傾向が見られました。しかしながら、国際情勢の不安による海外経済の減速がわが国の景気に与える影響等の懸念もあり、先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

食品業界におきましては、一部では高付加価値品を志向する兆候も見られましたが、消費者の節約志向が強まる中、原材料やエネルギーの価格上昇に加え夏場の天候不順などの影響もあり厳しい状況が続きました。

このような環境のもとで、当社グループは、引き

続きお客さまのニーズに応えた商品の開発・改良に努めるとともに、原材料の有利調達および生産・物流の合理化や販売促進費の効率的な支出の継続など、ローコストオペレーションにも取り組みました。

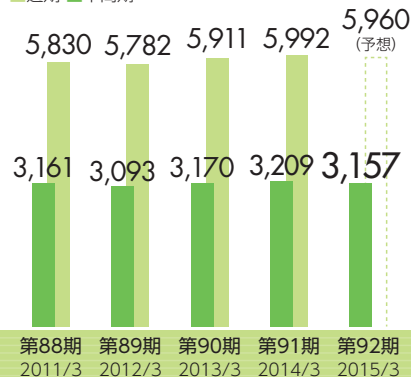
これらの結果、森永乳業単体の売上高は、チーズや牛乳類などが前年同期実績を上回りましたが、ヨーグルト、乳飲料等、アイスクリームなどが前年同期実績を下回ったことから、合計では前年同期比0.1%減の2,343億9千1百万円となりました。連結子会社の売上高も同様に前年同期実績を下回ったことから、当社グループの連結売上高は、前年同期比1.6%減の3,157億6千2百万円となりました。

連結の利益面では、原材料価格の上昇や広告費の増加などの影響により、営業利益は前年同期比

連結財務ハイライト (単位：億円未満切り捨て)

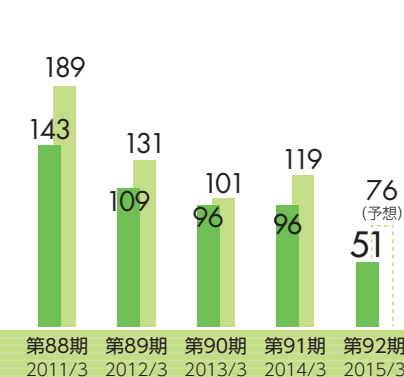
売上高(億円)

■ 通期 ■ 中間期



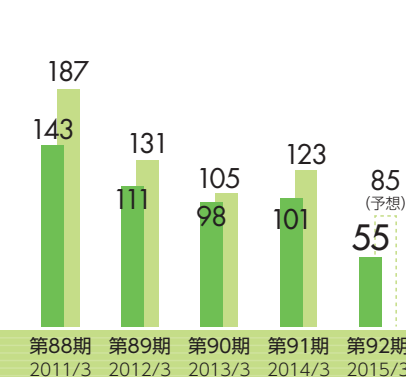
営業利益(億円)

■ 通期 ■ 中間期



経常利益(億円)

■ 通期 ■ 中間期



46.5%減の51億5千4百万円、経常利益は前年同期比44.7%減の55億9千1百万円、四半期純利益は前年同期比31.7%減の32億8千万円となりました。

■ 森永乳業グループ部門別の状況

部門別の状況(部門間取引消去前)は次の通りです。

● 食品事業

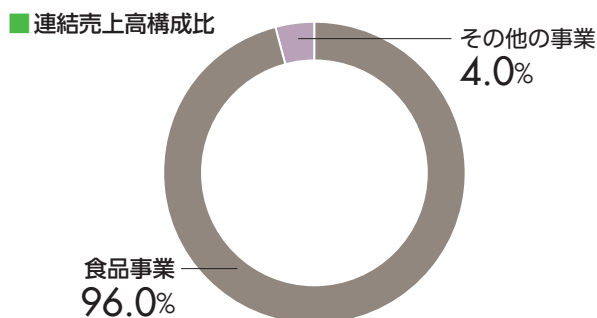
(市乳、乳製品、アイスクリーム、飲料など)

当中間期の売上高は前年同期比1.0%減の3,065億1千3百万円となり、また、営業利益は前年同期比29.2%減の89億1千5百万円となりました。

● その他の事業

(飼料、プラント設備の設計施工など)

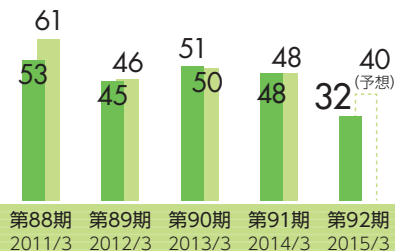
その他の事業につきましては、売上高は前年同期比13.0%減の126億6百万円となり、また、営業利益は前年同期比52.6%減の6億7千7百万円となりました。



連結財務諸表は、11ページからご覧ください ▶▶▶

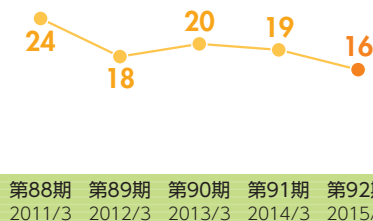
当期(四半期)純利益(億円)

■ 通期 ■ 中間期



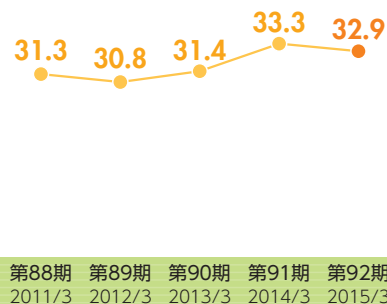
1株当たり当期(四半期)純利益(円)

● 通期 ● 中間期



自己資本比率(%)

● 通期 ● 中間期





個別部門別の事業の概況

市乳

売上高構成比 **45.8%**
1,074億 81百万円
(前年同期比 1.4%減)



当部門は、牛乳類、乳飲料等、ヨーグルト、プリン等で構成されています。

「森永あじわい便り」などの牛乳類およびプリン等は前年同期を上回りましたが、「森永アロエヨーグルト」や「ビヒダスBB536ヨーグルト」などのヨーグルトは前年同期を下回りました。

これらにより、市乳の売上高は1,074億8千1百万円(前年同期比1.4%減)となりました。



森永あじわい便り



森永アロエヨーグルト 2種



ビヒダスBB536
プレーンヨーグルト

乳製品

売上高構成比 **19.3%**
451億 51百万円
(前年同期比 2.1%増)



当部門は、練乳、粉乳、バター、チーズで構成されています。

「クリープ」や「森永はぐくみ」などの粉乳は前年同期を下回りましたが、クラフトブランドの「切れてるチーズ」や「フレッシュモッツアレラ」などのチーズやバターは前年同期を上回りました。

これらにより、乳製品の売上高は451億5千1百万円(前年同期比2.1%増)となりました。



クリープ



クラフト
切れてるチーズ



クラフト
フレッシュモッツアレラ

アイス クリーム

売上高構成比 **13.6%**
318億 59百万円
(前年同期比 2.1%減)



「PARM(パルム)」や「ピノ」などは前年同期を上回りましたが、「MOW(モウ)」などが前年同期を下回ったことから、アイスクリームの売上高は318億5千9百万円(前年同期比2.1%減)となりました。



PARM(パルム)
チョコレート



ピノ

その他

売上高構成比 **21.3%**
498億 98百万円
(前年同期比 2.3%増)



「サンキスト®ゼリー」や「リプトンフルーツティー」などが前年同期を下回りましたが、「サンキスト®」紙パックシリーズや業務用クリームなどが前年同期を上回ったことから、その他の売上高は498億9千8百万円(前年同期比2.3%増)となりました。



サンキスト®
グレープフルーツ



森永フレッシュ
クリーム大雪原

森永北陸乳業(株)福井工場の菌末設備が稼働しました



森永乳業グループの森永北陸乳業(株)は、福井工場(福井県福井市)において2013年9月末に市乳製品の生産を終え、工場設備を改造したうえで新たにビフィズス菌末の生産拠点として2014年10月12日より生産を開始しました。

それに先立ち2014年7月14日に、ビフィズス菌末製造設備の起動式が執り行われ、市乳工場からビフィズス

菌末工場へと生まれ変わった、新たな福井工場がスタートしました。

世界中の人々の健康に役立つ菌末製品を提供できるよう、品質第一、安全第一を心掛け、製造を続けてまいります。



「レインフォレスト・アライアンス」より表彰を受けました

森永乳業は、レインフォレスト・アライアンス「The Sustainable Standard-Setter award」を受賞し、2013年5月7日、アメリカ・ニューヨークでの表彰式に大野会長が出席しました。この賞は、レインフォレスト・アライアンスと協働し、持続可能性の促進について目覚ましいリーダーシップを取った企業に対して贈られるもので、日本企業では初の受賞となりました。



「マウンレーニア ダブル」「リプトン EXTRA SHOT」シリーズでは、レインフォレスト・アライアンス認証農園で栽培された、優れた品質のコーヒー豆や茶葉を使用しています。

詳しい情報は **森永乳業 レインフォレスト** で **検索**

<http://www.morinagamilk.co.jp/corporate/rainforest/>

マウントレーニア カフェラッテ カフェショコラ

チルドカップコーヒーのパイオニア「マウントレーニア」から、ほっと一息つきたくなる、濃厚なチョコレート味のフレーバーコーヒーが新登場です。パッケージも冬らしいデザインで、季節感を演出いたします。



CAFE MARRIAGE(カフェマリアージュ) とろけるキャラメル&チョコプリン CAFE MARRIAGE(カフェマリアージュ) とろけるモンブラン&アーモンドプリン

淹れたてコーヒーとのマリアージュを追求したこだわりデザートです。コーヒーと一緒に口にされた際に、口どけがよく、苦みがまろやかに感じられ、香りを引き立てます。クリームは立体感のある絞りで見た目のおいしさにもこだわりました。

NEW PRODUCTS LINE UP

新商品紹介

クラフト 具になるチーズ

加熱調理しても溶けずに形が残ります。特別な添加物は一切使用せずに、配合割合や製造工程を工夫することで、耐熱、耐水、耐油性に優れたダイス状のチーズになりました。色々な加熱料理の具にご活用ください。



森永IQサポート

お子さまに毎日おいしく飲んでいただける甘さ控えめの果実の味わいに、DHAを13mg配合した、果汁入り清涼飲料です。お子さまのおやつや、外出時の水分補給として、手軽にDHAを摂取いただけます。



100%

森永乳業の研究開発

MORINAGA MILK

第7回 アロエステロール®

● “アロエステロール®”の発見

1994年に「森永アロエヨーグルト」を発売した当社は、アロエベラのおいしさや食感だけでなく新しい可能性を見つけ出したいという思いから、2003年より、アロエベラの機能性についての研究に着手しました。当初、担当研究員として指名されたのはたった1人の女性。アロエベラを摂取した際の効果が記されていた“糖尿病患者に対する高血糖値改善効果の科学論文”を手がかりに、アロエベラに含まれる有効成分を突き止める研究に取り掛かりました。その後、大量のアロエベラの成分分離作業を行って、極微量に含まれていた5つの成分を見つけ出すことに成功。2006年、その成分を“アロエステロール®”と名づけました。



“アロエステロール®”ロゴ

● “アロエステロール®”の効果

“アロエステロール®”はアロエベラの葉7.5tにわずか1gしか含まれない希少な美容食品成分。摂取した“アロエステロール®”は、皮膚を含めた各組織へ到達し、皮膚真皮内の「線維芽細胞」に直接働きかけることにより、コラーゲンやヒアルロン酸の産生を促すことを確認しました。つまり、“アロエステロール®”の摂取により、外側からではなく、内側からの肌ケアが可能になり、保湿やシワの改善効果、ごわつき・くすみの予防、たるみの改善など、幅広い肌の悩みに対して効果が期待できることがわかったのです。これらの研究成果を得るまで実に10年もの月日が経過していました。

● “TEAM ALOE”

“アロエステロール®”は国内で10を超える用途特許を取得。現在5人の女性研究員で構成された“TEAM ALOE”が更なる可能性を求め、研究を続けています。



“TEAM ALOE”

ALOE BENE(アロエベネ)

アロエベラから発見した美容食品成分“アロエステロール®”を使用したヨーグルトドリンクです。甘すぎずさらりとした口当たりで、毎日続けやすい風味です。「キレイを自ら創り出す」というコンセプトにあうよう、スタイリッシュな形状の容器を採用しました。

MOW(モウ)
ロイヤルミルクティー

こだわりの厳選素材を使用した、ミルクの豊かな風味とクリーミーな舌触りが特長のカップアイス「MOW」の新商品。アッサムティーとダージリンティー2種類の紅茶エキスを使用し、濃厚な紅茶の風味とミルクのコクがお楽しみいただけます。

森永ミルク
ディスペンパック入り

ロングセラーの加糖れん乳「森永ミルク」が1回使い切りのサイズになって新登場しました。容器を折って押し出す形状で、手を汚さずに簡単にご使用いただけます。ちょっと使いたいときにピッタリです。





奥宮 京子 ●プロフィール

- 昭和59年4月 弁護士登録(現在、第一東京弁護士会所属)
岩田合同法律事務所入所(～平成12年8月)
- 平成12年9月 田辺総合法律事務所入所(現職)
- 平成13年9月 法務省法制審議会民事訴訟・
民事執行法部会幹事(～平成16年2月)
- 平成15年8月 川崎市監査委員(現職)
- 平成18年2月 防衛省防衛調達審議会委員(～平成26年3月)
- 平成26年6月 株式会社デイ・シー 社外取締役就任(現職)
日本電気株式会社 社外監査役就任(現職)
当社 社外取締役就任(現職)

Q 社外取締役の職務について教えてください。

簡

単に申し上げますと、月に一回ないしは二回開かれる取締役会に出席して討議に参加し、議決に加わることが、社外取締役としての私の職務です。楽な仕事だと思われるかもしれませんが、社内事情に精通した他の取締役と議論するには、相当の準備が必要です。就任直後はまず、当社を理解するため、各部署の責任者などから詳細な説明を受け、その後は社内のイントラネットに掲載されている文書などにも広く目を通しています。取締役会の前には、議題に関連する資料を読み込んだうえで、起案部署から直接説明を受けます。さらに、法律の専門家として、議題となっている事項に法的な問題は無いか、コンプライアンス面での瑕疵は無いか、という観点で目を光らせる必要もあります。社外取締役としての仕事の大部分は、こうした地道な作業が占めています。

Q 社外取締役に就任して、当社の印象はどのように変わりましたか？

長

い歴史を誇る乳製品メーカーであることはもちろん知っていました。伝統のある会社ですから、やや堅い会社なのかな、という勝手な想像もしておりましたが、これは的中していましたね(笑)。

メーカーのことを知るにはやはり製造現場を見ることが

Management Interview

第一ですから、東京多摩工場、大和工場、村山工場や子会社のフリジポート熊本工場などを視察しました。製造現場における品質や安全への管理体制などは想像をはるかに上回る厳しさでした。さまざまな製造設備は圧巻で、それを支える技術陣が充実していることや、最近注目されているゼロエミッションなど環境への配慮が徹底していることにも驚きました。

Q 社外取締役としての抱負をお聞かせください。

社 外取締役に期待されているのは「外部の目」と言う側面があります。ですから、社内の既存概念にとらわれることなく、取締役会では忌憚なく意見を述べ、分からないことは分からないとはっきりと申し上げ、納得のいくまで説明していただくようにしています。取締役会が長引いてご迷惑をおかけすることもあるかもしれませんが、取締役会が正しく機能していることをチェックし、株主のみなさまに対する説明責任を果たすためには不可欠なプロセスですから、今後も遠慮せずにどんどん発言するつもりです。

また、当社が長年培ってきた堅実な企業文化を大切にしながら、高い技術を活かしてさらに成長するためには、各部署が連携し、チャレンジ精神を持って、闊達に意見を出し合いながら仕事を進めていくことが必要だと感じています。そのために、外からの風を吹き込み、社内を活性

化していくことが、私の役目の一つだと考えています。

それから、当社では管理職について男女差を解消していくという目標がありますので、その一助になればよいと思います。

Q 株主のみなさまへのメッセージをお願いします。

当 社には個人株主が非常に多く、5年以上の長期にわたって株式を保有されている方の割合が非常に高いのが特徴です。中には保有期間が20年以上という方もいらっしゃいます。6月末の株主総会でも、製品や経営に対する厳しいご意見とともに熱いエールを送ってくださる姿を拝見し、こうした株主のみなさまに支えられて当社が長い歴史を培ってこられたのだということを実感いたしました。株主のみなさまからお寄せいただいている愛情、信頼にお応えするためにも、社外取締役としての責務を全うし、当社の健全な成長を支えていかねばならないとの意を強くしております。

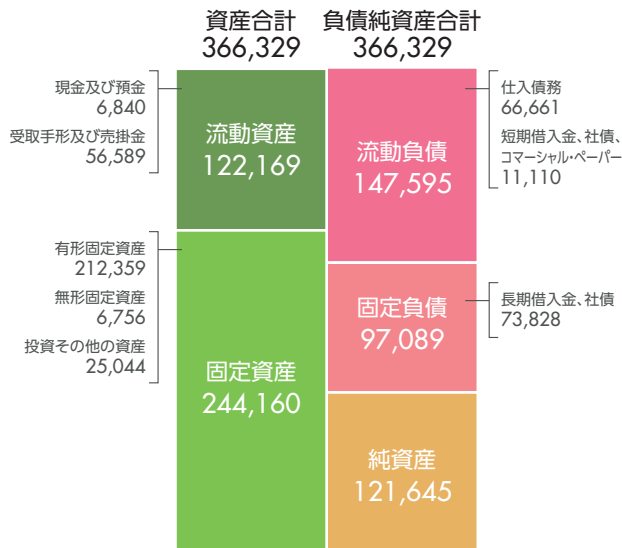
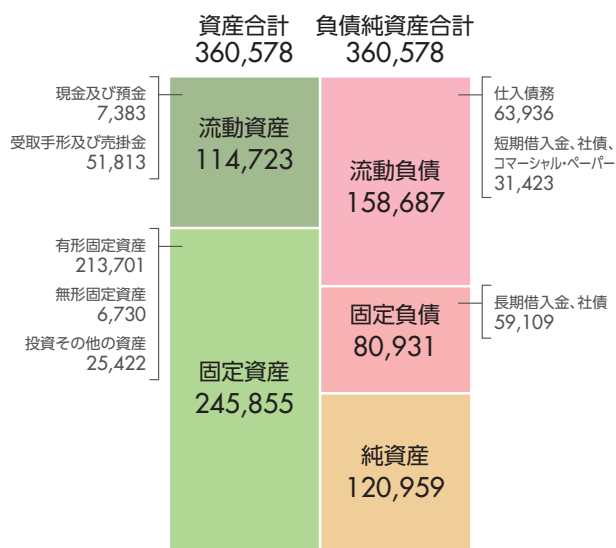
足下の業績については原乳価格の高騰や夏場の天候不順による影響などからやや苦戦を強いられている当社ですが、長い年月をかけて育んできた高い技術力やブランド力、そして堅実でアットホームな企業風土といった組織としての「厚み」があり、中長期的には相当ポテンシャルがあると思います。株主のみなさまにはこれからも末永く当社を応援していただければと願っております。



連結財務諸表

● 連結貸借対照表の概要

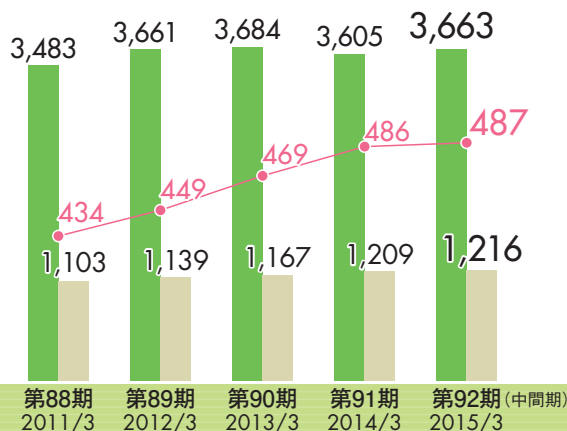
(単位：百万円未満切り捨て)



前期 (2014年3月末)

当中間期 (2014年9月末)

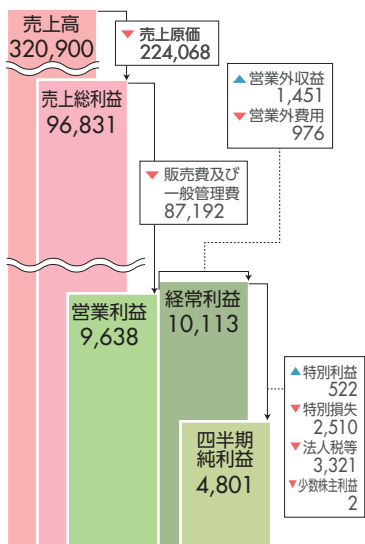
■ 総資産 ■ 純資産(億円) ● 1株当たり純資産(円)



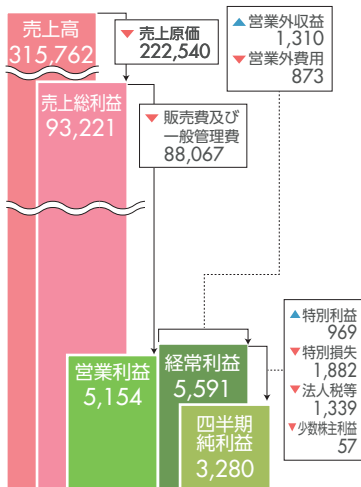
- ✓ 資産の部は、季節的要因により「受取手形及び売掛金」が増加したことなどから、前期末に比べ57億5千1百万円増の3,663億2千9百万円となりました。
- ✓ 負債の部は、借入金および社債の総額は減少しましたが、季節的要因により「仕入債務」が増加したことなどから、前期末に比べ50億6千5百万円増の2,446億8千4百万円となりました。
- ✓ 純資産の部は、上場有価証券の時価上昇に伴い「その他有価証券評価差額金」が増加したことなどから、前期末に比べ6億8千5百万円増の1,216億4千5百万円となりました。

● 連結損益計算書の概要

(単位：百万円未満切り捨て)

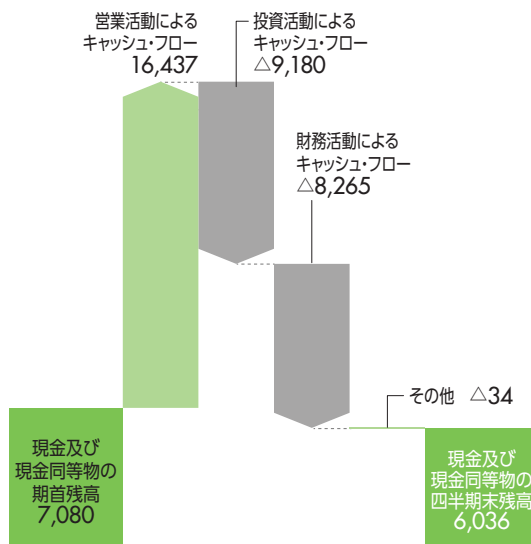


前中間期 (2013年4月1日～2013年9月30日)



当中間期 (2014年4月1日～2014年9月30日)

● 連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位：百万円未満切り捨て)



当中間期 (2014年4月1日～2014年9月30日)

- ✓ 売上高は、夏場の天候不順などの影響もあり、前年同期比1.6%減の3,157億6千2百万円となりました。
- ✓ 利益面では、原材料価格の上昇や広告費の増加などの影響により、営業利益は前年同期比46.5%減の51億5千4百万円、経常利益は前年同期比44.7%減の55億9千1百万円、四半期純利益は前年同期比31.7%減の32億8千万円となりました。

- ✓ 営業活動によるキャッシュ・フローは主として製品の売上による収入、原材料代、経費、法人税等の支払いによる支出などによるもので、差し引きで164億3千7百万円の収入となりました。
- ✓ 投資活動によるキャッシュ・フローは主として固定資産の取得代金の支払いによるもので、91億8千万円の支出となりました。
- ✓ 営業活動および投資活動によるキャッシュ・フローを合計したフリーキャッシュ・フローは、72億5千6百万円となりました。
- ✓ 財務活動によるキャッシュ・フローは主として長期の借入れや社債の発行および償還、配当金の支払いによるもので、82億6千5百万円の支出となりました。
- ✓ これらの結果、当中間期末の現金及び現金同等物は、当期首に比べ10億4千3百万円減の60億3千6百万円となりました。



会社概要

(2014年9月30日現在)

●会社概要

| | |
|-------|---|
| 商号 | 森永乳業株式会社 MORINAGA MILK INDUSTRY CO.,LTD. |
| 創業年月日 | 1917年9月1日(日本煉乳株式会社) |
| 設立年月日 | 1949年4月13日 |
| 資本金 | 21,704,355,355円 |
| 従業員数 | 3,133名 |
| 会計監査人 | 新日本有限責任監査法人 東京都千代田区内幸町二丁目2番3号 日比谷国際ビル |

主要な事業内容 市乳(牛乳、乳飲料、ヨーグルト、プリン)、乳製品(練乳、粉乳、バター、チーズ)、アイスクリーム、飲料、流動食などの製造・販売
飼料の販売、プラント設備の設計施工など

●役員

| | | | |
|---------|------|-------|-------|
| 代表取締役会長 | 大野 晃 | 常務取締役 | 青山和夫 |
| 代表取締役社長 | 宮原道夫 | 取締役 | 田村 賢 |
| 取締役副社長 | 野口純一 | 取締役 | 奥宮京子 |
| 専務取締役 | 三浦幸男 | 常勤監査役 | 文屋貞男 |
| 専務取締役 | 小林八郎 | 常勤監査役 | 飯島信夫 |
| 常務取締役 | 高瀬光徳 | 監査役 | 武山信義 |
| | | 監査役 | 富田美栄子 |

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
配当金受領株主確定日 毎年3月31日(当社は中間配当制度を採用していません)

公告の方法

当社の公告は、電子公告により行います。事故その他やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。

株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関(同連絡先)

三菱UFJ信託銀行株式会社 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-7111(フリーダイヤル)

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主さまの住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



株式情報

(2014年9月30日現在)

●株式の状況

| | |
|----------|---------------------------------|
| 発行可能株式総数 | 720,000,000株 |
| 発行済株式総数 | 247,071,329株(自己株式6,905,889株を除く) |
| 株主数 | 31,804名 |

(注)当社は、2014年10月31日付で自己株式5,000,000株の消却を実施したことにより、発行済株式総数が当該株式数減少しております。

●大株主の状況

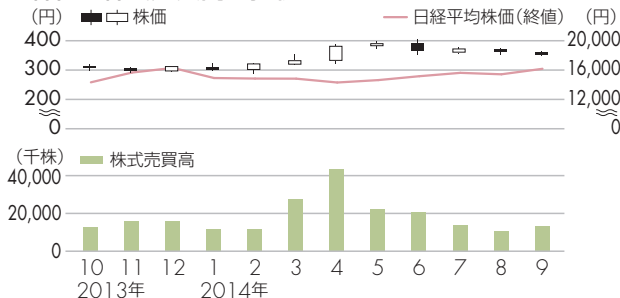
| 株主名 | 持株数(千株) | 持株比率(%) |
|--|---------|---------|
| 森永製菓株式会社 | 26,248 | 10.62 |
| 株式会社みずほ銀行 | 12,228 | 4.95 |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) | 11,137 | 4.51 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) | 8,078 | 3.27 |
| 株式会社三菱東京UFJ銀行 | 6,942 | 2.81 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(三井住友信託銀行再信託分・株式会社三井住友銀行退職給付信託口) | 6,644 | 2.69 |
| 森永乳業従業員持株会 | 5,496 | 2.22 |
| 三菱UFJ信託銀行株式会社 | 4,617 | 1.87 |
| 農林中央金庫 | 3,837 | 1.55 |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(退職給付信託口・森永製菓株式会社口) | 3,000 | 1.21 |

(注)当社は、2014年9月30日現在、自己株式6,905,889株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は発行済株式総数から自己株式を控除した数に基づき算出しております。

●株式分布状況

| | | | | | | | | | |
|------|-------|---------|-------|-----|-------|----|-------|-----|------|
| 金融機関 | 36.9% | その他国内法人 | 17.2% | 外国人 | 18.5% | 個人 | 22.5% | その他 | 4.9% |
|------|-------|---------|-------|-----|-------|----|-------|-----|------|

●株価・株式売買高の推移



今後のIRスケジュールについて

以下は、今後の当社のIRスケジュールとなります。ご参考ください。

| | | |
|-----------------------------------|------------------------------|---------------------------|
| 2015年2月(予定) 2015年3月期 第3四半期決算発表 | 2015年5月(予定) 2015年3月期 決算発表 | 2015年6月(予定) 第92期定時株主総会 |
|-----------------------------------|------------------------------|---------------------------|

株主さま CAFE

株主のみなさまからの日頃のご支援にお応えするとともに、
当社取扱い商品に対するご理解を深めていただくことを目的として、

2014年9月30日現在の株主名簿に記録された
1,000株(1単元)以上ご所有の株主のみなさまに、
2014年11月下旬から12月上旬にかけて、当社商品
「**絹ごしとうふ**」をお届け申し上げます。

12月15日を過ぎてもお受け取りになられていない株主さまは、
右記あてにご連絡くださいますようお願いいたします。



森永絹ごしとうふの簡単レシピ集を
こちらからご覧いただけます。
<http://takuhamilk.ne.jp/tofu/index.html>

ご連絡先

〒108-8384 東京都港区芝五丁目33-1
森永乳業株式会社 総務部
電話03-3798-0111
受付時間9:00~17:30
(土、日、祝祭日および年末年始を除く)

株主優待
のお知らせ

工場見学の ご案内

森永乳業では、主力工場である東京多摩工場、中京工場、神戸工場で工場見学を行っております。厳しい品質基準のもと、地球環境にも配慮しながら、おいしい牛乳や乳製品が作られている現場を、ぜひご覧ください。

お申し込み・お問い合わせ先

東京多摩工場

森永乳業(株)本社 お客さま相談室

0120-369-744

受付時間 9:00~17:00(年末年始を除く)

※1団体5~60名でお受けいたします。
※お子さまの見学は幼稚園・保育園年長から承っております。

住所:東京都東大和市立野4-515
主な製造商品:牛乳、カップ飲料、ヨーグルト



中京工場

森永乳業(株)中部支社 お客さま相談室

052-936-1522

受付時間 9:00~17:30(土日祝を除く)

※1団体15~60名でお受けいたします。
※お子さまの見学は小学生から承っております。

住所:愛知県江南市中奈良久一丁目1番地
主な製造商品:牛乳、カップ飲料、アイスクリーム



神戸工場

森永乳業(株)西日本支社 お客さま相談室

06-6341-0271

受付時間 9:00~17:30(土日祝を除く)

※1団体15~100名でお受けいたします。
※お子さまの見学は小学生から承っております。

住所:兵庫県神戸市灘区摩耶埠頭3番
主な製造商品:カップ飲料、ヨーグルト、流動食



さらに詳しい情報は当社ウェブサイトをご覧ください

森永乳業 工場見学

検索

http://www.moringamilk.co.jp/learn_enjoy/factory_tour/